

平成28年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成29年 3月16日

研究・研修課題名	第31回・第32回看護師のためのエイズ診療従事者研修
研究・研修組織名（所属）	看護部
研究・研修責任者名（所属）	神田 眞理子（島根大学医学部附属病院 看護部 看護管理室）
共同研究・研修者名（所属）	安部紀子（島根大学医学部附属病院 看護部 手術室） 水上沙知（島根大学医学部附属病院 看護部 B病棟3階）

目的及び方法、成果の内容

①目的（800字程度）

本院の看護師がHIV感染者／エイズ患者の基本的なニーズを知り、より良いケアを提供できるようになることを目的とする。

②方法（800字程度）

広島大学病院で開催される第31回・第32回看護師のためのエイズ診療従事者研修に参加する（第31回、第32回それぞれ1人ずつ）。少人数での講義と質疑、相互討論、教材の配布、ビデオ学習、外来診療の見学、患者さんとの対話、まとめの討議等が実施される。

③成果（データ等の図表を入れて2000字程度）

HIV／エイズの基礎知識、HIVの服薬援助・社会生活支援について学んだ。また、HIV感染者の外来・病棟での看護を理解した。研修で学んだことを活かし、患者さんが安心して手術が受けられるよう、正しい知識を持って手術看護を実践していく。また、学んだことを自部署に還元し、スタッフの感染予防に役立てたい。なお、この研修について、島根県より旅費支給があったため、病院医学研究助成金は使用していない。